

管 区 事 務 所
〒162-0805
東京都新宿区矢来町65番
電話 (03)5228-3171
FAX (03)5228-3175

日 本 聖 公 会

NIPPON SEI KO KAI

PROVINCIAL OFFICE
65, Yarai-cho, Shinjuku-ku
Tokyo 162-0805, Japan
Tel. 81-3-5228-3171
Fax. 81-3-5228-3175

2009年1月13日

日本国 内閣総理大臣 麻生 太郎 殿
外務大臣 中曾根 弘文 殿
イスラエル駐日大使 ニッシム・ベン=シトリット 殿
中東・パレスチナ自治区駐日代表 ワリード・アリ・シアム 殿
米国駐日大使 J・トーマス・シーファー 殿
英国駐日大使 ディビッド・ウォレン 殿
ロシア駐日大使 ミハイル・M・ベールィ 殿
日本聖公会各教区諸教会・諸伝道所・諸礼拝堂 御中

イスラエル・パレスチナ戦争の即時停戦を求めます

新年にあたり、地の果てまで主の平和がありますように。

ガザ地区に対する昨年末からのイスラエル軍による空爆、それに続く非人道的な、無差別とも思われるイスラエル地上部隊の侵攻によって、大きな犠牲が生じています。ガザ地区の住民、ことに女性、子どもたちの命が奪われ、すでに1000人近い犠牲者が出ていると報道されています。

平和の君であるイエス・キリストを救い主として仰ぐわたしたち日本聖公会正義と平和委員会は、この事態を深く憂慮し、犠牲者のために祈ると共に、両当事者間の即時停戦とイスラエル軍の撤退を呼びかけます。また、ガザ地区に対する封鎖を解除するように求めます。

そして、今回の事態に至る歴史的経過に責任を負っている米国、英国、ロシアの政府、および、双方に影響力を行使しうる国際社会が即時停戦と平和の回復のために働きかけるよう呼びかけます。

特に、日本政府が、イスラエル、ハマス双方に対して働きかけ、和平を実現するために努力することを求めます。そして、犠牲者とその家族、およびガザ地区で悲惨な生活を余儀なくされている住民に対する人道的支援を行い、また、そのような支援を行っている NGO およびその他のグループの活動を保証することを求めます。

すべての教会が、ガザ地区およびパレスチナの全域に平和がもたらされるようにお祈りください。

正義を洪水のように
恵みの業を大河のように
尽きることなく流れさせよ。 アモス書 5:24

神の正義と平和が、パレスチナの地に行われますように。

日本聖公会正義と平和委員会
委員長 主教 ダビデ 谷 昌二